新興国ソブリン・ファンド
(為替ヘッジあり／毎月決算型)

運用報告書（全体版）

第72期（決算日 2017年３月６日）
第73期（決算日 2017年４月６日）
第74期（決算日 2017年５月８日）
第75期（決算日 2017年６月６日）
第76期（決算日 2017年７月６日）
第77期（決算日 2017年８月７日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）」は、このたび、第77期の決算を行ないました。

ここに、第72期～第77期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2011年２月25日～2021年２月８日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	１．ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 日本円・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）」といいます。）の受益証券（円建） ２．ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①主として、ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）の受益証券を通じて、新興国の国家機関（政府関係機関・州等を含みます。）が発行する米ドル建ての債券に投資し、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）への投資割合は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。 ③ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が１年未満、取得時においてＡ－２格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
http://www.daiwa-am.co.jp/

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）		公社債組入比率	投資信託証券受益組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
48期末(2015年３月６日)	7,841	80	△0.4	12,800	△0.3	0.0	98.7	376
49期末(2015年４月６日)	7,842	80	1.0	13,050	1.9	0.0	99.5	370
50期末(2015年５月７日)	7,776	80	0.2	13,059	0.1	0.0	98.8	366
51期末(2015年６月８日)	7,535	80	△2.1	12,836	△1.7	0.0	98.5	355
52期末(2015年７月６日)	7,456	55	△0.3	12,852	0.1	0.0	98.2	351
53期末(2015年８月６日)	7,380	55	△0.3	12,844	△0.1	0.0	99.6	345
54期末(2015年９月７日)	7,220	55	△1.4	12,792	△0.4	0.0	98.4	331
55期末(2015年10月６日)	7,156	55	△0.1	12,927	1.1	0.0	98.7	316
56期末(2015年11月６日)	7,218	55	1.6	13,145	1.7	0.0	98.5	309
57期末(2015年12月７日)	7,057	55	△1.5	12,992	△1.2	0.0	98.8	278
58期末(2016年１月６日)	6,936	55	△0.9	12,945	△0.4	0.0	98.2	262
59期末(2016年２月８日)	6,891	55	0.1	13,021	0.6	0.0	98.8	258
60期末(2016年３月７日)	6,998	55	2.4	13,404	2.9	0.0	97.0	262
61期末(2016年４月６日)	7,080	55	2.0	13,658	1.9	0.0	97.1	238
62期末(2016年５月６日)	7,129	35	1.2	13,843	1.4	0.0	97.8	235
63期末(2016年６月６日)	7,102	35	0.1	14,030	1.3	0.0	98.0	215
64期末(2016年７月６日)	7,315	35	3.5	14,629	4.3	0.0	98.5	208
65期末(2016年８月８日)	7,304	35	0.3	14,690	0.4	0.0	99.1	204
66期末(2016年９月６日)	7,315	35	0.6	14,858	1.1	0.0	99.0	161
67期末(2016年10月６日)	7,277	35	△0.0	14,927	0.5	0.0	99.0	144
68期末(2016年11月７日)	7,086	35	△2.1	14,588	△2.3	0.0	98.9	132
69期末(2016年12月６日)	6,671	20	△5.6	13,925	△4.5	0.0	99.0	122
70期末(2017年１月６日)	6,784	20	2.0	14,340	3.0	0.0	99.0	124
71期末(2017年２月６日)	6,848	20	1.2	14,498	1.1	0.0	99.1	124
72期末(2017年３月６日)	6,849	20	0.3	14,607	0.8	0.0	99.5	121
73期末(2017年４月６日)	6,894	20	0.9	14,738	0.9	0.0	99.9	113
74期末(2017年５月８日)	6,976	20	1.5	14,936	1.3	0.0	98.9	97
75期末(2017年６月６日)	7,020	20	0.9	15,196	1.7	0.0	99.0	98
76期末(2017年７月６日)	6,915	20	△1.2	14,969	△1.5	0.0	99.0	96
77期末(2017年８月７日)	6,984	20	1.3	15,175	1.4	0.0	99.4	95

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注２）ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

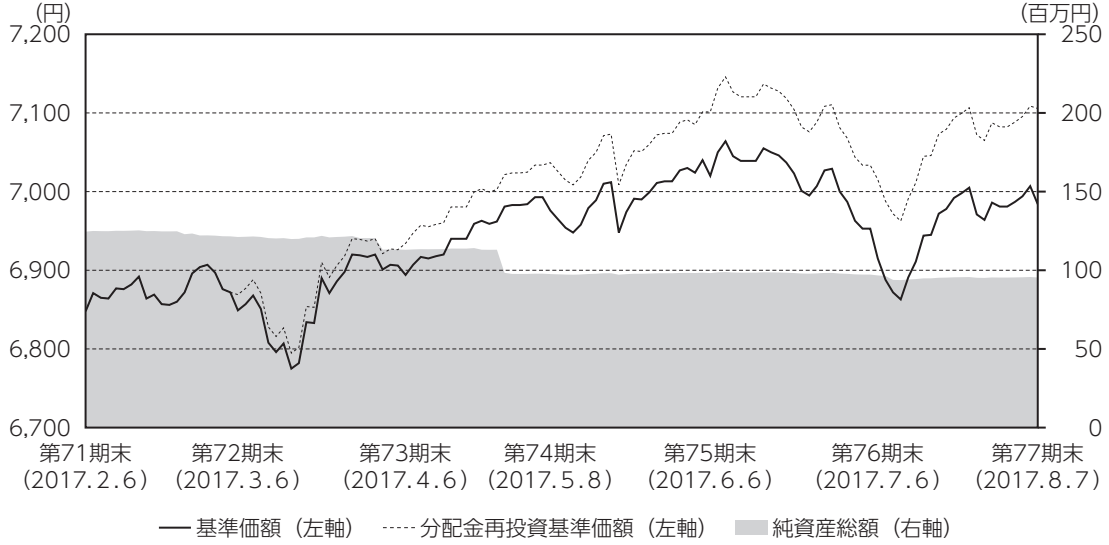
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注４）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第72期首：6,848円
第77期末：6,984円（既払分配金120円）
騰　落　率：3.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジコスト（金利差相当分の費用）がマイナス要因となりましたが、米ドル建て新興国債券価格の上昇および米ドル建て新興国債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは、「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）

	年　月　日	基準価額		JPモルガン エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス(米ドルベース)		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率		
		円	%		%	%	%
第72期	（期首）2017年2月6日	6,848	－	14,498	－	0.0	99.1
	2月末	6,907	0.9	14,645	1.0	0.0	99.2
	（期末）2017年3月6日	6,869	0.3	14,607	0.8	0.0	99.5
第73期	（期首）2017年3月6日	6,849	－	14,607	－	0.0	99.5
	3月末	6,920	1.0	14,742	0.9	－	93.9
	（期末）2017年4月6日	6,914	0.9	14,738	0.9	0.0	99.9
第74期	（期首）2017年4月6日	6,894	－	14,738	－	0.0	99.9
	4月末	6,984	1.3	14,960	1.5	0.0	98.6
	（期末）2017年5月8日	6,996	1.5	14,936	1.3	0.0	98.9
第75期	（期首）2017年5月8日	6,976	－	14,936	－	0.0	98.9
	5月末	7,027	0.7	15,108	1.1	0.0	98.7
	（期末）2017年6月6日	7,040	0.9	15,196	1.7	0.0	99.0
第76期	（期首）2017年6月6日	7,020	－	15,196	－	0.0	99.0
	6月末	6,987	△0.5	15,053	△0.9	0.0	98.7
	（期末）2017年7月6日	6,935	△1.2	14,969	△1.5	0.0	99.0
第77期	（期首）2017年7月6日	6,915	－	14,969	－	0.0	99.0
	7月末	6,981	1.0	15,090	0.8	0.0	99.1
	（期末）2017年8月7日	7,004	1.3	15,175	1.4	0.0	99.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について （2017.2.7～2017.8.7）

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券市況は上昇しました。当作成期間中、米ドル建て新興国債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は国によってまちまちな動きとなりましたが、全体的にはおおむね横ばい推移となりました。そのような中、トランプ大統領の政策への期待が後退したことや欧州における政治リスクが意識されたことなどにより、米国国債金利の低下圧力が強まり、米ドル建て新興国債券市況は上昇しました。また、シリアや北朝鮮の情勢などの地政学リスクが意識されたことなどが米国国債金利の低下材料となり、米ドル建て新興国債券市況の上昇に寄与しました。

■短期金利市況

日本では日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持した一方、米国では利上げが行なわれ、米ドルの短期金利が日本の短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建　日本円・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）

・米ドル建ての新興国債券に投資します。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて （2017.2.7～2017.8.7）

■当ファンド

当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）

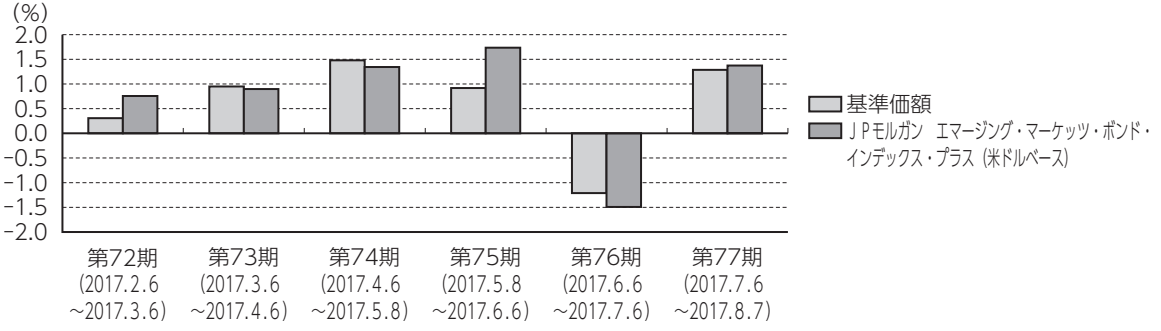
・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第72期～第77期の１万口当り分配金（税込み）は、それぞれ20円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
		2017年2月7日～2017年3月6日	2017年3月7日～2017年4月6日	2017年4月7日～2017年5月8日	2017年5月9日～2017年6月6日	2017年6月7日～2017年7月6日	2017年7月7日～2017年8月7日
当期分配金（税込み）	(円)	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率	(%)	0.29	0.29	0.29	0.28	0.29	0.29
当期の収益	(円)	20	20	20	20	20	13
当期の収益以外	(円)	—	—	—	—	—	6
翌期繰越分配対象額	(円)	128	186	226	238	260	254

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
(a) 経費控除後の配当等収益	77.62円	78.10円	59.65円	31.90円	42.39円	13.54円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	14.24	14.25	14.26	14.27	14.28	14.29
(d) 分配準備積立金	56.83	114.46	172.56	212.20	224.10	246.48
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	148.71	206.82	246.47	258.38	280.77	274.32
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	128.71	186.82	226.47	238.38	260.77	254.32

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＪＰＹクラス）

・米ドル建ての新興国債券に投資します。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

１万口当りの費用の明細

項　　目	第72期～第77期 (2017.2.7～2017.8.7)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	37円	0.526%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 **期中の平均基準価額は6,944円です。**
（投　信　会　社）	(11)	(0.161)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販　売　会　社）	(24)	(0.350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　銀　行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	37	0.530	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注２）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
（注３）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注４）比率欄は１万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

（2017年２月７日から2017年８月７日まで）

決算期	第72期～第77期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	67.445	5,409	411.43	33,190

（注１）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注２）金額は受渡し代金。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

（2017年２月７日から2017年８月７日まで）

第72期～第77期							
買付				売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-JPY CLASS（ケイマン諸島）	411.43	33,190	80

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況
(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第72期～第77期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーストック・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2017年２月７日から2017年８月７日まで）

決算期	第72期～第77期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	86,142	11,860	13.8	－	－	－
コール・ローン	3,623,355	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第72期～第77期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表
(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第77期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券（ケイマン諸島）			
DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-JPY CLASS	1,170.6	94,845	99.4

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第71期末	第77期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0	0	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年８月７日現在

項目	第77期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	94,845	99.0
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	946	1.0
投資信託財産総額	95,792	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年3月6日)、(2017年4月6日)、(2017年5月8日)、(2017年6月6日)、(2017年7月6日)、(2017年8月7日)現在

項　　目	第 72 期 末	第 73 期 末	第 74 期 末	第 75 期 末	第 76 期 末	第 77 期 末
(A) 資産	**121,618,074円**	**113,469,526円**	**97,973,236円**	**98,574,913円**	**97,112,016円**	**95,792,700円**
コール・ローン等	1,009,668	499,475	1,409,432	1,385,241	1,368,192	946,107
投資信託受益証券(評価額)	120,607,404	112,969,049	96,562,802	97,188,670	95,742,822	94,845,591
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
(B) 負債	**455,161**	**437,412**	**381,464**	**364,946**	**368,772**	**365,920**
未払収益分配金	353,805	327,913	279,787	279,801	279,815	273,262
未払信託報酬	100,604	107,936	99,340	82,231	85,413	88,446
その他未払費用	752	1,563	2,337	2,914	3,544	4,212
(C) 純資産総額(A－B)	**121,162,913**	**113,032,114**	**97,591,772**	**98,209,967**	**96,743,244**	**95,426,780**
元本	159,212,285	147,560,960	125,904,251	125,910,703	125,917,131	122,968,299
次期繰越損益金	△ 38,049,372	△ 34,528,846	△ 28,312,479	△ 27,700,736	△ 29,173,887	△ 27,541,519
(D) 受益権総口数	**176,902,543口**	**163,956,626口**	**139,893,616口**	**139,900,785口**	**139,907,928口**	**136,631,448口**
1万口当り基準価額(C／D)	**6,849円**	**6,894円**	**6,976円**	**7,020円**	**6,915円**	**6,984円**

＊第71期末における元本額は163,705,770円、当作成期間（第72期～第77期）中における追加設定元本額は38,984円、同解約元本額は40,776,455円です。
＊第77期末の計算口数当りの純資産額は6,984円です。
＊第77期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は27,541,519円です。

■損益の状況

第72期　自2017年2月7日　至2017年3月6日　　第75期　自2017年5月9日　至2017年6月6日
第73期　自2017年3月7日　至2017年4月6日　　第76期　自2017年6月7日　至2017年7月6日
第74期　自2017年4月7日　至2017年5月8日　　第77期　自2017年7月7日　至2017年8月7日

項　　目	第　72　期	第　73　期	第　74　期	第　75　期	第　76　期	第　77　期
(A) 配当等収益	**1,474,606円**	**1,389,399円**	**892,990円**	**487,771円**	**679,142円**	**198,538円**
受取配当金	1,474,639	1,389,419	893,036	487,804	679,173	198,575
支払利息	△ 33	△ 20	△ 46	△ 33	△ 31	△ 37
(B) 有価証券売買損益	**△ 998,077**	**△ 216,613**	**635,912**	**488,064**	**△ 1,785,021**	**1,112,970**
売買益	26,232	13,004	655,273	488,064	1	1,121,408
売買損	△ 1,024,309	△ 229,617	△ 19,361	－	△ 1,785,022	△ 8,438
(C) 信託報酬等	**△ 101,356**	**△ 108,747**	**△ 100,114**	**△ 82,840**	**△ 86,043**	**△ 89,114**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**375,173**	**1,064,039**	**1,428,788**	**892,995**	**△ 1,191,922**	**1,222,394**
(E) 前期繰越損益金	**△36,087,870**	**△33,425,834**	**△27,891,019**	**△26,742,018**	**△26,128,824**	**△26,952,770**
(F) 追加信託差損益金	**△ 1,982,870**	**△ 1,839,138**	**△ 1,570,461**	**△ 1,571,912**	**△ 1,573,326**	**△ 1,537,881**
(配当等相当額)	(252,049)	(233,681)	(199,493)	(199,655)	(199,825)	(195,320)
(売買損益相当額)	(△ 2,234,919)	(△ 2,072,819)	(△ 1,769,954)	(△ 1,771,567)	(△ 1,773,151)	(△ 1,733,201)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△37,695,567**	**△34,200,933**	**△28,032,692**	**△27,420,935**	**△28,894,072**	**△27,268,257**
(H) 収益分配金	**△ 353,805**	**△ 327,913**	**△ 279,787**	**△ 279,801**	**△ 279,815**	**△ 273,262**
次期繰越損益金(G＋H)	**△38,049,372**	**△34,528,846**	**△28,312,479**	**△27,700,736**	**△29,173,887**	**△27,541,519**
追加信託差損益金	△ 1,982,870	△ 1,839,138	△ 1,570,461	△ 1,571,912	△ 1,573,326	△ 1,537,881
(配当等相当額)	(252,049)	(233,681)	(199,493)	(199,655)	(199,825)	(195,320)
(売買損益相当額)	(△ 2,234,919)	(△ 2,072,819)	(△ 1,769,954)	(△ 1,771,567)	(△ 1,773,151)	(△ 1,733,201)
分配準備積立金	2,024,939	2,829,419	2,968,800	3,135,367	3,448,651	3,279,495
繰越損益金	△38,091,441	△35,519,127	△29,710,818	△29,264,191	△31,049,212	△29,283,133

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,373,250円	1,280,652円	834,513円	446,368円	593,099円	185,046円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	252,049	233,681	199,493	199,655	199,825	195,320
(d) 分配準備積立金	1,005,494	1,876,680	2,414,074	2,968,800	3,135,367	3,367,711
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,630,793	3,391,013	3,448,080	3,614,823	3,928,291	3,748,077
(f) 分配金	353,805	327,913	279,787	279,801	279,815	273,262
(g) 翌期繰越分配対象額(e−f)	2,276,988	3,063,100	3,168,293	3,335,022	3,648,476	3,474,815
(h) 受益権総口数	176,902,543口	163,956,626口	139,893,616口	139,900,785口	139,907,928口	136,631,448口

収益分配金のお知らせ	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期
1万口当り分配金（単価）	20円（6,849円）	20円（6,894円）	20円（6,976円）	20円（7,020円）	20円（6,915円）	20円（6,984円）

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記(　)内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて
- 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- 普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- 法人の受益者の場合、税率が異なります。
- 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- 課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 日本円・ヘッジクラス

当ファンド（新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建　日本円・ヘッジクラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。
（注）2017年８月７日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表
2016年11月30日現在

	(USD)
資産	
現預金等	2,437,748
金融資産（損益通算後の評価額）	39,546,437
未収利息	585,134
資本受益証券未収金	6,537
前払金および受取債権	152
資産合計	**42,576,008**
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	(299,142)
未払費用	(210,872)
負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	**(510,014)**
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	**42,065,994**
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	1,525,112
日本円建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）受益証券	1,863,885
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	504,693
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	141,639
米ドル建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）受益証券	761,247
日本円建（日本円・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	JPY81
日本円建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	JPY45
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	JPY69
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	USD59.00
米ドル建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	USD41.49

損益計算書

2016年11月30日で終了する会計年度

	(USD)
収入	
債券の利子収入	2,564,745
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純利益	8,222,562
収益合計	**10,787,307**
営業費用	
受託および管理事務代行報酬	(80,220)
管理報酬	(9,340)
運用会社報酬	(186,813)
副管理事務代行報酬	(47,430)
保管報酬	(27,176)
管理サービス提供会社報酬	(87,272)
販売会社報酬	(218,180)
代行協会員報酬	(43,635)
監査報酬	(19,940)
法律顧問料	(45,607)
その他の費用	(50,225)
営業費用合計	**(815,838)**
純利益（純損失）	**9,971,469**
既払分配金	(4,850,985)
	(4,850,985)
運用の結果生じた償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加額	**5,120,484**

ポートフォリオ明細書

2016年11月30日現在

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に占める割合 (%)
	国債		
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	472,433	1.12
1,000,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	928,075	2.21
1,100,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	1,134,100	2.70
1,000,000	Brazilian Government International Bond 2.625% 05/01/2023	888,500	2.11
1,900,000	Brazilian Government International Bond 4.250% 07/01/2025	1,788,375	4.25
500,000	Brazilian Government International Bond 4.875% 22/01/2021	514,250	1.22
300,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	260,062	0.62
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	235,500	0.56
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	641,875	1.53
2,000,000	Colombia Government International Bond 2.625% 15/03/2023	1,869,375	4.44
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.375% 12/07/2021	1,038,875	2.47
800,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	954,000	2.27
1,000,000	Croatia Government International Bond 5.500% 04/04/2023	1,056,250	2.51
1,500,000	Hungary Government International Bond 6.250% 29/01/2020	1,652,250	3.93
300,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	424,957	1.01
700,000	Indonesia Government International Bond 4.625% 15/04/2043	696,500	1.66
100,000	Indonesia Government International Bond 4.750% 08/01/2026	105,500	0.25
700,000	Indonesia Government International Bond 5.375% 17/10/2023	766,500	1.82
500,000	Indonesia Government International Bond 7.750% 17/01/2038	670,625	1.59
1,000,000	Indonesia Government International Bond 8.500% 12/10/2035	1,406,250	3.34
200,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	199,478	0.47
500,000	Mexico Government International Bond 5.750% 12/10/2110	446,053	1.06
1,750,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	1,875,125	4.46
1,000,000	Panama Government International Bond 8.875% 30/09/2027	1,387,500	3.30
1,000,000	Peruvian Government International Bond 4.125% 25/08/2027	1,038,909	2.47
1,000,000	Peruvian Government International Bond 7.350% 21/07/2025	1,289,000	3.06
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	293,282	0.70
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	476,250	1.13
200,000	Romanian Government International Bond 6.750% 07/02/2022	229,750	0.55
800,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.625% 04/04/2042	852,000	2.02
1,000,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.875% 16/09/2043	1,095,000	2.60
1,500,000	Turkey Government International Bond 3.250% 23/03/2023	1,342,500	3.19
1,000,000	Turkey Government International Bond 4.250% 14/04/2026	900,000	2.14
1,400,000	Turkey Government International Bond 5.750% 22/03/2024	1,412,250	3.36
700,000	Turkey Government International Bond 6.750% 30/05/2040	710,500	1.69
1,300,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,439,750	3.42
700,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2027	624,750	1.48

新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に占める割合 (%)
1,000,000	United States Treasury Note/Bond 4.625% 15/02/2040	1,282,734	3.05
2,000,000	Venezuela Government International Bond 8.250% 13/10/2024	870,000	2.07
	国債合計	**35,269,083**	**83.83**
	政府系機関債		
500,000	Comision Federal de Electricidad 4.750% 23/02/2027	469,833	1.12
300,000	Comision Federal de Electricidad 4.875% 15/01/2024	298,125	0.71
370,000	Magyar Export-Import Bank Zrt 5.500% 12/02/2018	386,188	0.92
1,000,000	Nacional Financiera SNC 3.375% 05/11/2020	999,465	2.38
	政府系機関債合計	**2,153,611**	**5.13**
	地方債		
950,000	Provincia de Buenos Aires/Argentina 9.125% 16/03/2024	1,009,375	2.40
1,000,000	Provincia de Buenos Aires/Argentina 9.950% 09/06/2021	1,107,500	2.63
	地方債合計	**2,116,875**	**5.03**
	投資ポートフォリオ合計	**39,539,569**	**93.99**
	その他資産（外国為替先渡契約における評価（損）益を含む）	**2,526,425**	**6.01**
	償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	**42,065,994**	**100.00**

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2016年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス					
豪ドル	428,820	USD	316,114	2017/1/31	228
米ドル	4,253	AUD	5,736	2017/1/31	21
日本円（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
ブラジル・レアル	31,932	USD	9,179	2017/1/31	83
日本円（日本円・ヘッジ）クラス					
米ドル	11,623	JPY	1,300,000	2017/1/31	174
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス					
豪ドル	11,691,028	USD	8,618,292	2017/1/31	6,240
米ドル	2,364	AUD	3,162	2017/1/31	32
米ドル（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
ブラジル・レアル	22,719	USD	6,536	2017/1/31	54
米ドル	4,605	BRL	15,751	2017/1/31	36
外国為替先渡契約の評価益合計					**6,868**

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価損 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス					
豪ドル	4,831	USD	3,612	2017/1/31	(48)
日本円（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
ブラジル・レアル	2,717,505	USD	794,439	2017/1/31	(6,155)
米ドル	10,686	BRL	37,280	2017/1/31	(127)
日本円（日本円・ヘッジ）クラス					
日本円	124,416,623	USD	1,122,301	2017/1/31	(26,505)
米ドル（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
ブラジル・レアル	116,841,844	USD	34,157,714	2017/1/31	(265,548)
米ドル	73,216	BRL	255,026	2017/1/31	(759)
外国為替先渡契約の評価損合計					**(299,142)**

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーストック・マザーファンド」の決算日（2016年12月９日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第77期の決算日（2017年８月７日）現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンドの組入資産の内容等を17ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2017年２月７日から2017年８月７日まで）

買		付	売		付
銘	柄	金　額	銘	柄	金　額
		千円			千円
657 国庫短期証券	2017/4/17	10,150,199			
652 国庫短期証券	2017/3/27	9,790,078			
645 国庫短期証券	2017/2/20	9,200,130			
659 国庫短期証券	2017/4/24	9,120,282			
651 国庫短期証券	2017/3/21	7,630,194			
669 国庫短期証券	2017/6/12	6,970,248			
644 国庫短期証券	2017/5/12	6,690,300			
660 国庫短期証券	2017/5/1	4,590,081			
648 国庫短期証券	2017/3/6	4,350,168			
649 国庫短期証券	2017/3/13	4,120,201			

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年８月７日現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンド（29,278,023千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2017年８月７日現在							
区　分	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	70,000	70,002	0.2	－	－	－	0.2

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2017年８月７日現在					
区　分	銘　柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	355 ２年国債	0.1000	70,000	70,002	2017/08/15

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

運用報告書　第７期（決算日　2016年12月９日）

（計算期間　2015年12月10日～2016年12月９日）

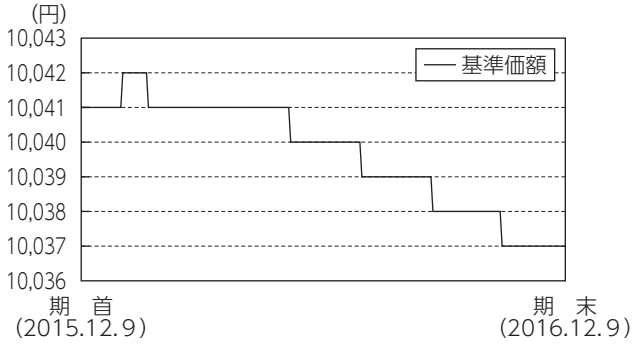
ダイワ・マネーストック・マザーファンドの第７期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が１年未満、取得時においてＡ－２格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
http://www.daiwa-am.co.jp/

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2015年12月9日	10,041	−	51.6
12月末	10,041	0.0	51.7
2016年 1 月末	10,042	0.0	90.7
2 月末	10,041	0.0	51.1
3 月末	10,041	0.0	2.0
4 月末	10,041	0.0	7.5
5 月末	10,040	△0.0	0.1
6 月末	10,040	△0.0	2.0
7 月末	10,039	△0.0	19.3
8 月末	10,038	△0.0	46.5
9 月末	10,038	△0.0	26.0
10月末	10,037	△0.0	3.4
11月末	10,037	△0.0	26.6
(期末)2016年12月9日	10,037	△0.0	29.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,041円　期末：10,037円　騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年１月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、９月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（３カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■１万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	−円
有価証券取引税	−
その他費用	0
(その他)	(0)
合計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「１万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2015年12月10日から2016年12月９日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	215,986,756	2,822,446 (233,210,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) (　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2015年12月10日から2016年12月９日まで)

当期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
591 国庫短期証券 2016/5/30	18,690,605	575 国庫短期証券 2016/6/10	1,500,603
601 国庫短期証券 2016/7/19	18,510,383	342 2年国債 0.1% 2016/7/15	720,475
613 国庫短期証券 2016/9/12	18,220,258	100 5年国債 0.3% 2016/9/20	601,368
611 国庫短期証券 2016/9/5	15,210,394		
596 国庫短期証券 2016/6/20	11,560,241		
588 国庫短期証券 2016/5/16	9,500,428		
609 国庫短期証券 2016/8/22	8,580,187		
629 国庫短期証券 2016/11/28	8,570,294		
610 国庫短期証券 2016/8/29	7,920,152		
619 国庫短期証券 2016/10/11	7,720,160		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	12,370,000	12,370,239	29.1	−	−	−	29.1

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注3）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分		当期末				
		銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券		632 国庫短期証券	−	7,380,000	7,380,059	2016/12/12
		634 国庫短期証券	−	2,070,000	2,070,043	2016/12/19
		635 国庫短期証券	−	2,920,000	2,920,135	2016/12/26
合計	銘柄数	3銘柄				
	金額			12,370,000	12,370,239	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	12,370,239	27.2
コール・ローン等、その他	33,049,576	72.8
投資信託財産総額	45,419,816	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項目	当期末
(A) 資産	**45,419,816,005円**
コール・ローン等	33,049,294,532
公社債(評価額)	12,370,239,552
その他未収収益	281,921
(B) 負債	**2,970,027,930**
未払金	1,470,027,930
未払解約金	1,500,000,000
(C) 純資産総額(A−B)	**42,449,788,075**
元本	42,294,564,193
次期繰越損益金	155,223,882
(D) 受益権総口数	**42,294,564,193口**
1万口当り基準価額(C／D)	**10,037円**

＊期首における元本額は62,535,131,959円、当期中における追加設定元本額は110,785,944,225円、同解約元本額は131,026,511,991円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジあり）3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジなし）1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014−07　9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014−09　9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014−11　9,962円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド　−ロボテック−49,795,838円、新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、アジア高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、ＵＳ短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）3,988,832円、ＵＳ短期高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／年１回決算型）4,984円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド　−ロボテック−（為替ヘッジあり）39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年１回決算型）　−ロボテック（年１回）−（為替ヘッジあり）3,985円、ダイワ上場投信−日経平均レバレッジ・インデックス13,026,074,887円、ダイワ上場投信−日経平均ダブルインバース・インデックス7,057,921,466円、ダイワ上場投信−ＴＯＰＩＸレバレッジ（２倍）指数1,434,536,786円、ダイワ上場投信−ＴＯＰＩＸダブルインバース（−２倍）指数757,087,194円、ダイワ上場投信−日経平均インバース・インデックス11,055,796,865円、ダイワ上場投信−ＴＯＰＩＸインバース（−１倍）指数2,230,635,146円、ダイワ上場投信−ＪＰＸ日経400レバレッジ・インデックス901,494,652円、ダイワ上場投信−ＪＰＸ日経400インバース・インデックス4,402,808,262円、ダイワ上場投信−ＪＰＸ日経400ダブルインバース・インデックス313,802,045円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016−07　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016−07　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016−10　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016−10　997円、ダイワ・ブルベア・セレクトマネー・ポートフォリオ185,052,355円、ダイワ・ブルベア・セレクト　ドル高円安ポートフォリオ160,376,323円、ダイワ・ブルベア・セレクト　円高ドル安ポートフォリオ76,963,963円、ダイワ日本国債15−20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ　−ＳＬトレード−48,811,188円、ダイワ／モルガン・スタンレー新興４カ国不動産関連ファンド−成長の槌音（つちおと）−11,000,000円、ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ395,846,364円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ91,481,943円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　豪ドル・コース（毎月分配型）4,184,518円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）12,952,078円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　通貨セレクト・コース（毎月分配型）4,981,569円、ダイワＵＳ短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／年１回決算型）199,295円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）997円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジなし）997円、ダイワ／ミレーアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα　為替ヘッジあり49,806円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα　為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース3,685,259円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年１回決算型）　−ロボテック（年１回）−100,588円、ダイワ先進国リートα　為替ヘッジあり（毎月分配型）399,083円、ダイワ先進国リートα　為替ヘッジなし（毎月分配型）99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα　円ヘッジコース（毎月分配型）399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα　通貨セレクトコース（毎月分配型）99,771円、ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）2,088,438円、ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）1,012,911円、ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　−ジャパン・トリプルリターンズ−　日本円・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　−ジャパン・トリプルリターンズ−　豪ドル・コース（毎月分配型）99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　−ジャパン・トリプルリターンズ−　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　−ジャパン・トリプルリターンズ−　米ドル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　−ジャパン・トリプルリターンズ−　通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　−イーグルアイⅡ−　予想分配金提示型　日本円・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　−イーグルアイⅡ−　予想分配金提示型　豪ドル・コース499,994円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　−イーグルアイⅡ−　予想分配金提示型　ブラジル・レアル・コース1,496,804円、

通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型米ドル・コース9,976,045円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　通貨セレクト・コース2,001,563円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,037円です。

■損益の状況

当期　自2015年12月10日　至2016年12月９日

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 16,210,382円**
受取利息	△ 3,627,074
その他収益金	281,921
支払利息	△ 12,865,229
(B) 有価証券売買損益	**△ 1,217,528**
売買益	236,035
売買損	△ 1,453,563
(C) その他費用	**△ 176,405**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 17,604,315**
(E) 前期繰越損益金	**256,659,974**
(F) 解約差損益金	**△525,706,324**
(G) 追加信託差損益金	**441,874,547**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**155,223,882**
次期繰越損益金(H)	**155,223,882**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。